

日時: 2020年10月27日 16:30-18:00  
チャンネル: チャンネル3

## AMED/BINDS インシリコユニットにおける創薬支援研究

Research activities for supporting drug discovery by *in-silico* unit of BINDS (AMED)

### 開催趣旨:

平成29年4月よりAMEDのプロジェクト「創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業」が開始されました。本プロジェクトでは、医薬品等の実用化に向けて、構造解析、タンパク質生産、ケミカルシーズ・リード探索、構造展開、ゲノミクス解析、インシリコスクリーニングなどの技術を有する最先端研究者の支援により、外部研究者の研究推進を強力にバックアップしています。本事業は、5つのユニットから構成されており、インシリコユニットは、その一つとして、計算科学や情報科学の最新の技術を駆使して、分子・細胞レベルから創薬・医療・生命科学等の重要課題に取り組む研究の支援と高度化を行っています。本セッションでは、これまでのインシリコユニットの支援・高度化研究の成果を通じて、より多くの皆様に本事業を知っていただき、インシリコ技術の活用を見つけたいいただくことを目的としています。

モデレーター: 広川貴次 Takatsugu Hirokawa  
産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門

### 1. コロナ禍にめげず天然物データベース(KNApSAcK)の充実を図りアンチコロナ活性を目指す

金谷 重彦 Shigehiko Kanaya

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 計算システムズ生物学研究室  
Computational Biology Laboratory, Division of Information Science, Graduate School of Science and Technology, Nara Institute of Science and Technology (NAIST)

### 2. 液滴を形成する天然変性タンパク質

太田 元規 Motonori Ota

名古屋大学 大学院情報科学研究科 複雑系科学専攻  
Department of Complex Systems Science, Graduate School of Informatics, Nagoya University

### 3. High-throughput structural modeling of immune receptors

Daron M Standley

大阪大学 微生物病研究所  
Research Institute for Microbial Diseases, Osaka University

### 4. 機械学習による疾患-タンパク質-ドラッグネットワークの解析

土方敦司、塩生真史、白井 剛 Atsushi Hijikata, Masafumi Shionyu, Tsuyoshi Shirai

長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部  
Faculty of Bioscience, Nagahama Institute of Bio-Science and Technology

# 「知って、使って、進むあなたの研究」

まずは、相談。👉 binds.jp にアクセス！

**創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム**  
Basis for Supporting Innovative Drug Discovery and Life Science Research (BINDS)  
ワンストップコンサルティング・支援窓口

### 支援コンサルティング申請

「支援コンサルティング」では、実際に研究支援を始める前に、想定される支援担当者との支援の実現性を話し合います。話し合いによって、技術的な問題などがないことを明確にしたうえで、支援申請をおこなっていただきます。コンサルティングに必要な情報を以下に記入していただきます。以下の欄には秘匿にすべき情報は書き添えてください。ここに記すのは、秘匿性のない情報（いわゆるノンコン）のみとしていただき、秘匿性を要する情報は、支援担当者と直接やりとりしていただくこととなります。

申請書の作成にあたって、「申請書の書き方ガイドンス」を一読いただき、お手元のワープロソフト等で文章を作成保存される事をおすすめします。入力情報の秘匿性を高めるために、ブラウザに情報が残らないようにしております。そのため、「戻る」ボタンを押した際に、入力情報が消えていることがあります。

本申請内容は、プラットフォーム機能最適化ユニット支援オフィスがご希望の支援担当者に依頼しますが、支援内容によっては、別の支援担当者に依頼することもあります。コンサルティング申請完了後、コンサルティング担当者よりコンタクトがあります。お待ちください。数日経過してもコンタクトがない場合は、プラットフォーム機能最適化ユニット支援オフィスまで、ご連絡ください。

2018年10月より、全支援課題に対して、四半期報告（90日報告）をしていただくことになりました。詳細は、こちらをご覧ください。

コンサルティングから支援開始までの流れ | 申請書の書き方ガイドンス | よくある質問

お名前：  
ご所属：  
職位・肩書：  
電話番号：  
メールアドレス：  
メールアドレス（確認用）：  
支援を希望する主なユニット：  
支援項目：  
希望する担当者：  
コンサルティング課題名：  
関連AMED事業：  
過去の支援案件の発展の場合は、以前の課題番号を入力してください。  
コンサルティング課題内容：

**インシリコユニットを選択！**

**様々なインシリコ技術があなたの研究を支援いたします！**

- BINDS は事業に参加する研究者が「外部研究者の皆様の研究が進むようにお手伝いする」事業です。
- 外部研究者は、原則として無償で支援を受けることができます。
- まずは、ワンストップ窓口からコンサルティングの申請を行ってください。申し込みは、non-confidential 情報で行っていただきます。コンサルティング開始以降は、ご相談内容、研究内容はご希望に応じて秘匿されます。
- BINDS の支援を受けられた成果は、原則として公開をお願いします。成果公開の時期についてはご相談ください。